

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号

局・課名： 環境局・環境共生課

事業名	野生鳥獣対策事業	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
		1,104	2,387	2,000		
事業概要	【目的】	債務負担行為		期間	要求額(千円)	
	野生鳥獣対策関連の事務及び緊急時の対応業務、また生活環境被害に係るアライグマの捕獲業務等を行い、野生鳥獣による被害を減少させ、人と野生鳥獣の適切な棲み分けを行うことを目的とする。	債務負担行為		H ~ H		
				(単位:千円)		
	【内容】	主な要求内容				
	1. 生活環境被害に係るアライグマ対応業務【継続】 ●捕獲檻の設置～捕獲(市民協力)～運搬～処分先への搬入 2. 野生鳥獣緊急時対応【継続】 ●市街地でのイノシシ等出没時における捕獲対応 ●カラスの威嚇行為への緊急時対応 3. 野生鳥獣関係修繕費、消耗品【継続】 ●鳥獣用捕獲補助用具 等	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等	
		被害対策	1,700	1,398	生活環境被害に係るアライグマ対応業務	
			200	200	緊急時捕獲対応謝礼(イノシシ等)	
			10	12	イノシシ檻保険	
		修繕費・消耗品	200	100	緊急時捕獲対応業務(カラス等)	
			135	80	軽四貨物自動車修繕料	
その他		122	190	消耗品		
合計		20	20	旅費・通信運搬費		
【今年度要求のポイント】	スケジュール(経過及び今後展開)					
生活環境被害に係るアライグマへの対応について、大阪府アライグマ防除実施計画に基づき捕獲等を行っており、市域全体の捕獲頭数は減少傾向のため昨年度より減額した。繁殖時期等にカラスの攻撃によって人身被害が生じた場合、巣の撤去等を含む緊急時捕獲対応を実施する。また、大型野生獣(イノシシ等)による市街地での逸走など緊急性の高いケースで緊急時捕獲対応を実施する。	【経過(～30年度)】		【31年度】		【今後予定(32年度～)】	
	●市民等からの相談対応、アライグマ捕獲、緊急時対応の実施		●市民等からの相談対応、アライグマ捕獲、緊急時対応の実施		●事業の継続実施	
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業：農業振興事業(有害鳥獣対策事業)						